

「リマ区域周辺漁業用施設整備助成事業」の予算確保と配分

政策提言先 防衛省

政策提言の要旨

◎リマ水域（軍事演習水域）指定に伴う影響緩和を目的とするリマ区域周辺漁業用施設整備助成事業について、本県の漁業・漁村の現状を踏まえ、地域振興に必要な予算の確保と配分を提言します。

【政策提言の具体的内容】

- ・リマ水域の影響を受ける漁業者の所得向上に必要な施設について、当該事業の新たな5カ年計画に位置付けて計画的に整備を行うに当たり、本県の漁業・漁村の現状とリマ水域の指定が解除されない現状を踏まえ、必要な予算の確保と配分を提言します。

【政策提言の理由】

- ・本県では、リマ水域の指定による漁業者への影響を緩和することを目的に、「リマ区域周辺漁業用施設整備助成事業」を活用して、施設整備等に取り組んでおります。
- ・中でも、県西部の土佐清水市においては、リマ水域指定により沿岸漁業に大きな影響を受けており、漁業者の減少・高齢化が進む中、地域の基幹産業であるメジカ（ソウダガツオ）漁業の振興が課題となっています。
- ・このため、市ではメジカ漁業と宗田節の生産・加工を核とするメジカ関連産業の集積を進めることにより、地域経済の活性化を図ることを目指しています。「リマ区域周辺漁業用施設整備助成事業」の5カ年計画に基づく残さい加工施設や共同煮熟施設の整備は、その中核となるものです。
- ・県としても、この取組を「高知県産業振興計画」の中核的な事業に位置付け、ソフト・ハード両面から地域の取組を力強く支援することとしております。
- ・これまで本県では、浦々の漁村のレベルアップを図るために必要な施設の整備を進めてまいりましたが、近年は、漁業者の減少・高齢化が進む中で施設の拠点化・集約化に取り組んでいるため、年度によって事業規模が大きく変動しております。
- ・つきましては、こうした現状をご理解いただき、リマ水域指定に伴う影響を緩和し、地域を振興するための施設整備について、必要な予算の確保と配分がなされるよう提言します。